

# 令和2年10月～12月期 板柳町景気動向調査

青森県内の景気動向（10月～12月期）

新型コロナウイルス感染拡大の影響から引き続き厳しい状況にあるが、持ち直しつつある。個人消費はサービス消費は依然として低水準となっているが、全体で徐々に持ち直しつつある。雇用・所得情勢はコロナの影響から弱めの動きがみられる。

景況調査アンケート協力事業所

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
調査事業所数	6	9	12	18	45
有効事業所数	5	8	11	17	41

従業員規模	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	0	2	2	2	6
1～4人	4	4	9	13	30
5～10人	1	1	0	2	4
11～20人	0	1	0	0	1

## 過去3ヵ月（R2年7月～9月）と比較して、どうですか

Q1 売上額について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	2	0	2
2 横ばい	3	3	2	4	12
3 減少	2	5	7	13	27

Q2 今後3ヵ月の売上単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	1	0	1
2 横ばい	3	5	2	1	11
3 減少	2	3	8	10	23

➡ 65%以上の事業所が売上減少だとし、今後も横ばいもしくは減少が続くとした。

Q3 仕入単価について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	3	3	5	12
2 横ばい	4	3	6	9	22
3 減少	0	2	2	3	7

Q4 今後3ヵ月の仕入単価の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	1	3	3	5	12
2 横ばい	4	3	6	8	21
3 減少	0	2	2	4	8

➡ 半数以上が横ばいとし、今後も横ばい傾向が続くとしている。

Q5 採算（収益）について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	2	0	2
2 横ばい	3	3	1	6	13
3 減少	2	5	8	11	26

Q6 今後3ヵ月の採算（収益）の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	1	0	1
2 横ばい	2	2	2	6	12
3 減少	3	6	8	11	28

➡ 減少が60%以上を占めており、今後の見通しも減少としている。

Q7 資金繰りについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	4	6	9	7	26
3 悪化	1	2	2	10	15

Q8 今後3ヵ月の資金繰りの見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 好転	0	0	0	0	0
2 横ばい	4	6	6	7	23
3 悪化	1	2	5	10	18

➡ 60%以上が横ばいとし、今後も同等に推移していくと見通している。

Q9 設備投資について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資した	1	2	0	0	3
2 投資しなかった	4	6	11	17	38



90%以上が設備投資しなかったと回答し、今後もする予定はないとした。

Q10 今後3ヵ月の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 投資したい	0	2	1	0	3
2 投資しない	5	6	10	17	38

Q11 労働力について

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 変わらない	3	7	7	12	29
3 減少	2	1	4	5	12



横ばいで推移しており、今後も横ばいで推移するとしている。

Q12 今後3ヵ月の労働力見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 増加	0	0	0	0	0
2 横ばい	3	7	8	12	30
3 減少	2	1	3	5	11

Q13 前期と比べた景況の現状判断

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなっている	0	0	1	0	1
2 変わらない	4	5	2	5	16
3 悪くなっている	1	3	8	12	24



60%近くが前期より「悪い」としており、今後も悪化すると見ている。

Q14 今後の景況の見通しについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 良くなる	0	0	0	0	0
2 変わらない	4	2	2	4	12
3 悪くなる	1	6	9	13	29

Q15 最も最優先される経営課題（複数選択可）

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
1 需要の低迷	3	5	8	6	22
2 販売価格の低下	1	1	3	2	7
3 原材料の高騰	1	1	4	5	11
4 人件費の増加	2	0	1	2	5
5 取引条件の悪化	0	1	3	1	5
6 同業者との競争激化	0	1	4	2	7
7 人材確保難	2	0	0	2	4
8 経営者の高齢化	3	1	4	7	15
9 後継者難	2	1	1	4	8
10 その他	1	1	1	4	7



「需要の低迷」「経営者の高齢化」を課題とする事業所が多くみられる。次いで「原材料の高騰」が目立っている。

経営課題が「特になくから無回答」とした事業所がある一方で、「その他」と回答した業者小売業者からは、コロナ感染症による外出自粛の影響なのか「来店客の減少」を上げていた。さらにはコロナ感染症が終息しないことに対する不安の声が数多く聞かれた。

板柳町の景気動向（10月－12月期）

わが町の景気は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う影響により大幅に下押しされ、前期と変わらず厳しい状況になっており、特にサービス業（飲食業）では個人消費が戻らず長引くこの状況に不安の声も聞かれる。また一次産品の「りんご」は出荷が本格化し全体量が増加したため前年及び平年比で大幅な安値となった。町内で配布された町民生活支援商品券、及び2期にわたり販売されたプレミアム商品券の換金状況を見ると、購入の80%程が消費されているようで、町内の消費拡大に貢献していると感じる。